8月14日（金曜日）「洗礼者ヨハネ（3）証しⅠ」

【新改訳 2017】

ルカ　3•15－18

「ヨハネは‥‥‥言った。『私は水であなたがたにバプテスマを授けています。しかし、私よりもさらに力のある方がおいでになります。私などは、その方のくつのひもを解く値うちもありません。‥‥‥』」（16 節）

　バプテスマのヨハネは、マラキ以後、約 400 年ぶりに現れた旧約タイプの預言者でした。おそらく、頑丈な身体、野生味あふれた、意志も強い人物だったと想像されます。

　しかし、彼は同時に、謙虚で、自分の役割をわきまえ、ひたすら主の道を備え、人々の目が主に向けられるようにと語っています。これからおいでになる方（主イエス）は、自分よりも力があり、かつ自分は足元にも及ばぬ高位の方であり、聖霊により罪をきよめ、人々を救い、罪をさばかれる方であると宣言しました。

　真の預言者は、神から託された自分の分をよくわきまえ、自分の何かを誇ることなく、主を証ししていることを教えられま

す。偽預言者に気をつけましょう。

～祈り～

主よ。バプテスマのヨハネのように、自分を知り、自分の分をわきまえつつ、なお、あなたとみことばについて大胆に証しする者とさせてください。

【学びのために】

本当に霊的で偉大な人は、真に謙虚であることに注意しましょう。それでいて、萎縮したり、開き直ったりするのではなく、大胆であることに気づかされます。